

CASBEE® 広島

(2010年ver.1)

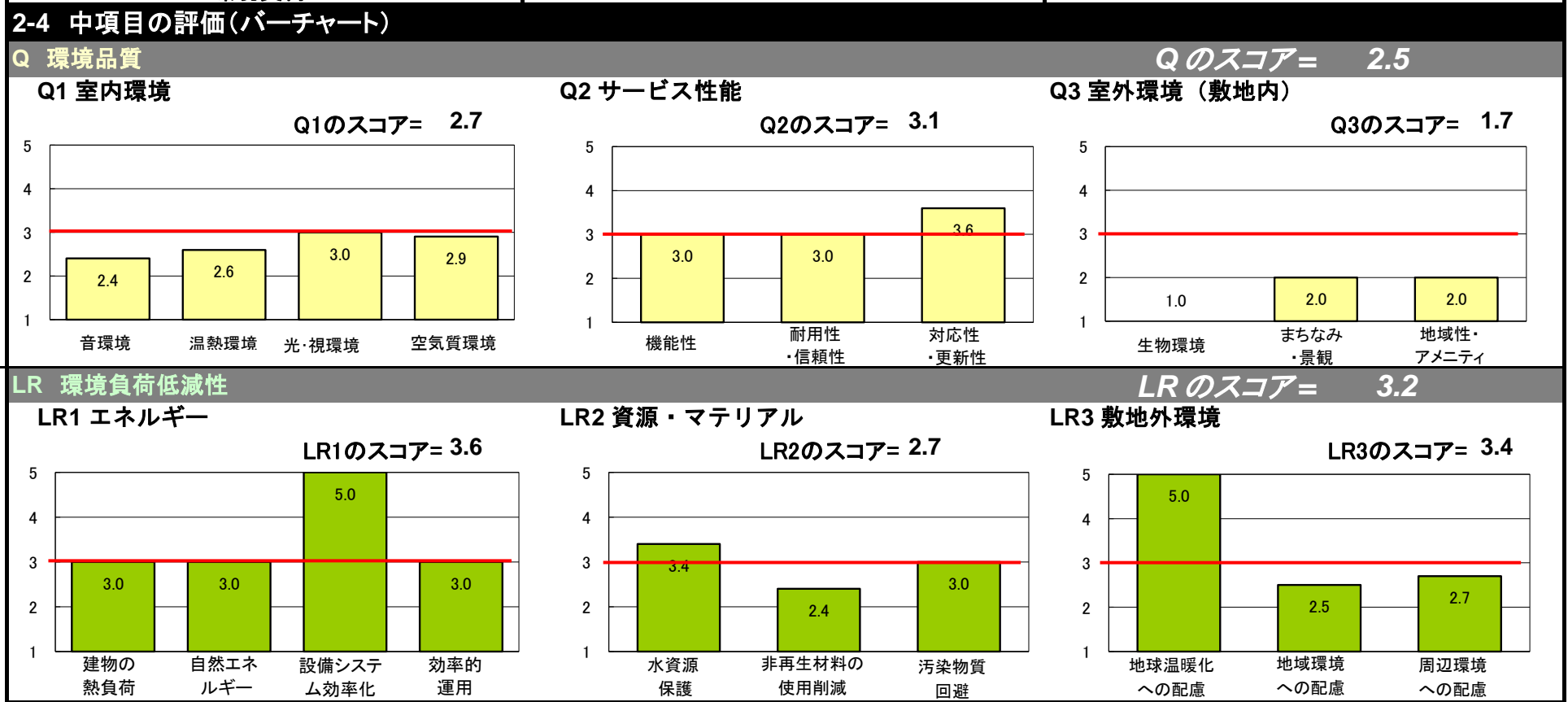
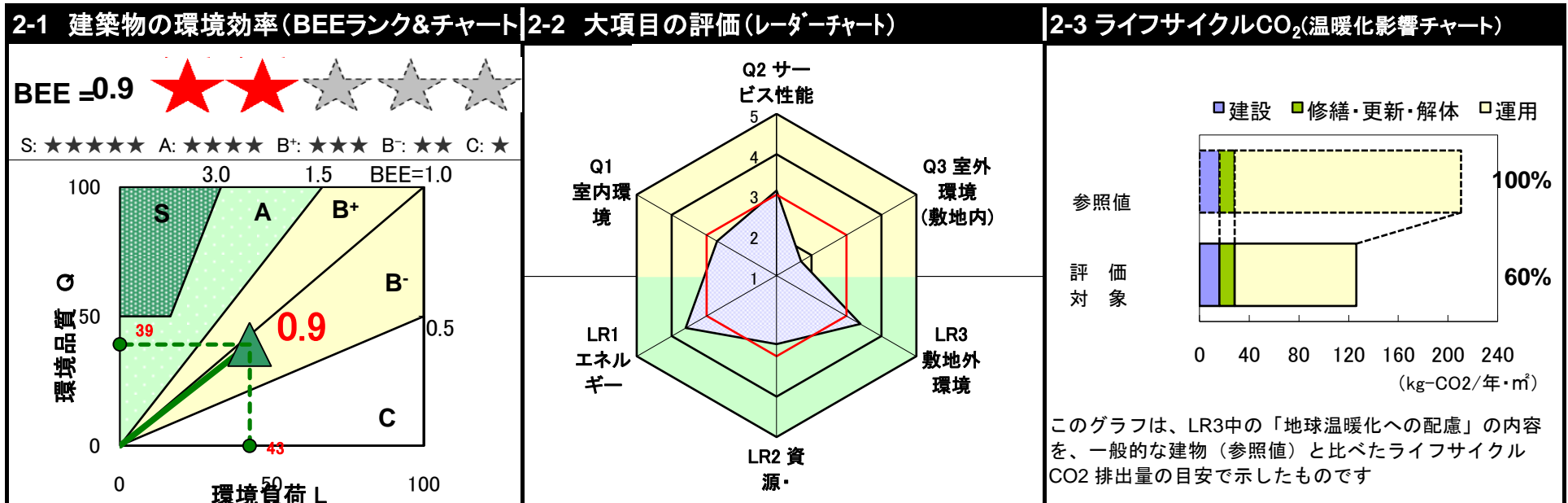
評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE広島 2009年版

■ベース評価ソフト: CASBEE-Ncb_2008(v.3.2)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)ラ・ムー可部店	階数	地上1F
建設地	広島市安佐北区可部三丁目 79番5の一部、80番4の一部	構造	S造
用途地域	近隣商業地域、準防火地域	平均居住人員	30人
気候区分	地域区分IV	年間使用時間	8,760時間/年
建物用途	物販店	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2012年2月 予定	評価の実施日	2008年7月8日
敷地面積	6,248 m ²	作成者	小松 大輔
建築面積	2,772 m ²	確認日	2008年7月10日
延床面積	2,548 m ²	確認者	岩崎 環

外観パース等
図を貼り付けるときは
シートの保護を解除してください



3 広島市の重点項目

重点項目の総平均スコア = 3.1

「地球温暖化対策」の推進	「ヒートアイランド対策」の推進	「長寿命化対策」の推進
スコア = 3.5	スコア = 1.6	スコア = 3.0
設計の計画上特段に配慮した事項 //・省エネ効果の高い照明器具、空調設備を採用し消費電力を抑えている。また、点灯スケジュールを組んで消費電力の低減を図っている。///・高効率(Hf)蛍光灯を使用し消費電力を削減している。	設計の計画上特段に配慮した事項 /・駐輪場の確保及び駐車場の車路・駐車台数の確保に努めている。	設計の計画上特段に配慮した事項 /

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される